焼津漁港事業計画平面図

漁港番号	種　別	所　管	事業主体	管理者	施行場所
26③0010	特定第三種	本　土	静岡県	静岡県	静岡県焼津市

凡　例

- 漁港整備事業計画(R4～R13)
- 焼津市津波避難タワー
- 漁港環境計画（施工済区間）
- 市単独事業
- 漁港区域
- 海岸保全区域
- 陸閘
- 焼津市指定津波避難ビル
- 津波緊急待避施設
- 焼津市津波避難タワー

漁港施設用地名	
漁具	漁具保管修理施設用地
冷	製氷・冷凍及び冷蔵施設用地
野	野積場用地
環	漁港環境整備施設用地
関	漁港関連施設用地
駐	駐車場用地
荷	荷捌所施設用地
蓄	蓄養施設用地
再	漁村再開発施設用地
管	漁港管理施設用地
公用	公用・公共用施設用地

潮　位　置

	工事用潮位	潮位表潮位
既往最高潮位（H.H.W.L）	+2.848	+2.853
工事用満潮面（H.W.L）	+1.700	+1.705
朔望平均満潮面（H.W.L）	+1.691	+1.696
東京湾平均海面（T.P=0.0）	+1.008	+1.013
朔望平均干潮面（L.W.L）	+0.007	+0.012
工事用基準面（D.L）	±0.000	+0.005

凡例（焼津地区）

A	中港護岸	L=166.0M
B	内側護岸	L=172.4M
C	第２船渠内港岸壁６号岸壁（−5.0m）	L=299.8M
D	第２船渠内港岸壁５号岸壁（−5.0m）	L=115.3M
E	第２船渠内港岸壁４号岸壁（−5.0m）	L=100.0M
F	第２船渠内港岸壁３号岸壁（−5.0m）	L=130.0M
G	第２船渠内港岸壁２号岸壁（−5.0m）	L= 97.0M
H	第２船渠内港岸壁１号岸壁（−5.0m）	L=115.3M
I	第１船渠内港岸壁東岸壁（−4.5m）	L=207.5M
J	第１船渠内港岸壁北岸壁（−4.5m）	L=125.0M
K	第１船渠内港岸壁西岸壁（−4.5m）	L=386.8M
L	第３船渠小石川北岸壁（−3.0m）	L= 80.0M
M	小石川左岸護岸	L= 66.2M
N	小石川右岸護岸	L=107.0M
O	第３船渠小石川南岸壁（−3.0m）	L=170.5M
P	第３船渠新屋西岸壁（−3.0m）	L= 70.0M
Q	黒石川左岸護岸	L=102.0M
R	黒石川右岸護岸	L= 52.5M
S	第３船渠新屋東岸壁（−3.0m）	L= 47.4M

凡例（小川地区）

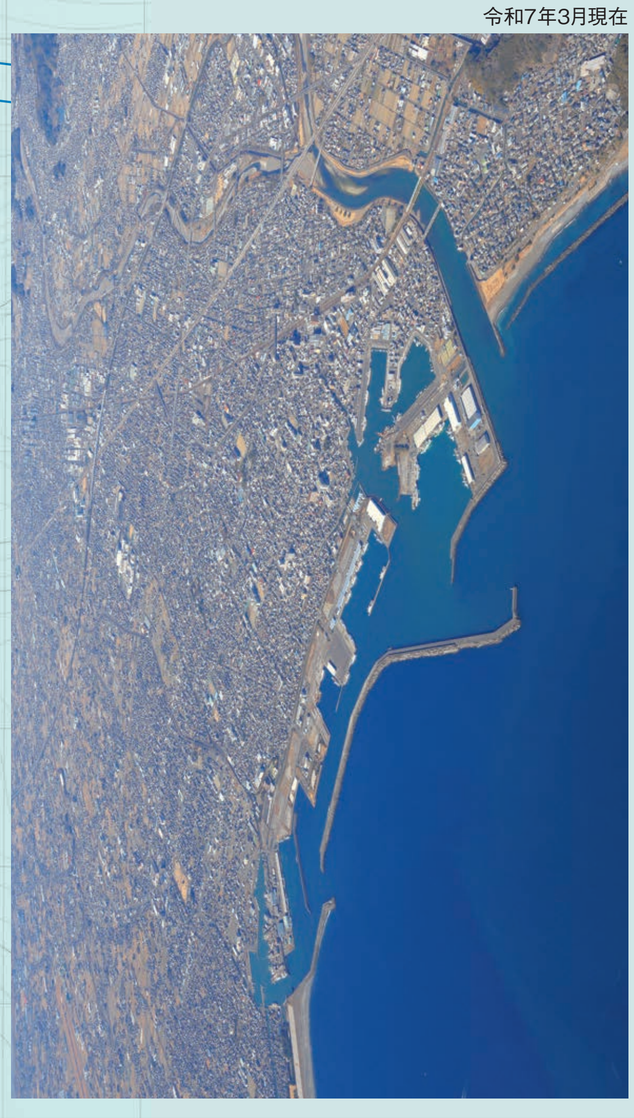
A	外港南護岸	L=136.7M
B	乙女ヶ丘岸壁（−3.0m）	L=210.0M
C	乙女ヶ丘取付護岸	L= 34.0M
D	艤装護岸	L= 47.2M
E	第２船渠護岸	L= 35.7M
F	第２船渠物揚場（−2.0～−1.5m）	L=155.0M
G	第２船渠内港岸壁（−3.0m）	L=336.0M
H	第２船渠航路護岸	L=185.1M
I	第１船渠内港−4.0m 縦桟橋	L= 64.6M
J	第１船渠内港岸壁北岸壁（−4.0m）	L=109.7M
K	第１船渠内港岸壁西岸壁（−4.0m～−3.0m）	L=200.0M
L	第１船渠内港岸壁南岸壁（−3.0m）	L=120.3M
M	第１船渠内港岸壁東岸壁（−3.0m）	L= 90.2M
N	木屋川物揚場（−2.0m）	L=208.0M
O	木屋川河口右岸護岸	L= 55.0M
P	石津南岸壁（−4.0m）	L=130.0M
Q	内防波堤	L= 38.0M
R	石津物揚場（−2.0m）	L=195.0M
S	石津護岸	L= 44.0M

1. 焼津市駿河湾深層水利用促進交流施設「深層水ミュージアム」
2. 焼津市駿河湾深層水脱塩施設
3. 静岡県駿河湾深層水取水供給施設
4. 静岡県水産・海洋技術研究所駿河湾深層水水産利用施設

S=1：6,000

焼津漁港岸壁利用計画

凡　例

水揚岸壁		危険物等陸揚岸壁	
出漁準備岸壁		くんじょう岸壁	
休憩岸壁		作業用岸壁	
休憩岸壁（沿岸漁船専用）		廃油処理場	●
船舶整備修理岸壁		廃油槽	●
プレジャーボート係留岸壁等			

令和7年3月現在